



マシンコントロール油圧ショベル

マシンコントロール油圧ショベル

PC200i-11



NETIS 登録番号
KT-140091-A

PC200i-11

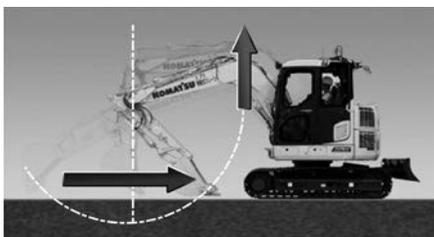
PC78USi-10



NETIS 登録番号
KT-140091-VE

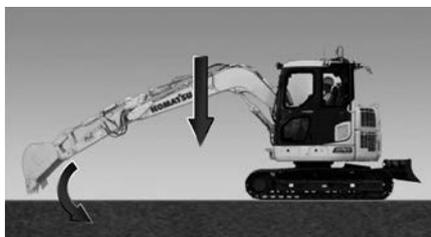
PC78USi-10

マルチGNSSに対応したインテリジェントマシンコントロール



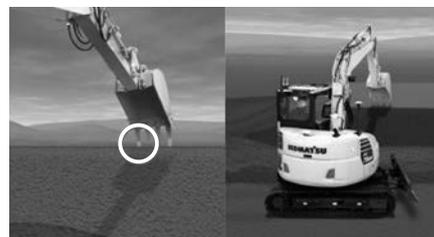
自動整地アシスト

アーム操作した際に、バケットが設計面に沿って動くように自動でブームが上昇。粗掘削作業では設計面を気にすることなく作業が行え、仕上げ作業ではアームレバー操作のみで作業が可能です。さらに、ブーム下げ操作を入れておくことで施工範囲が広がります。



自動停止制御

ブームまたはバケット操作でバケットの刃先が設計面に達すると作業機が自動で停止。バケット刃先の位置あわせも容易に行えます。



最短距離制御

バケットの幅・輪郭点の中で設計面にもっとも近い点を自動検出して刃先制御。設計面に正対していなくても掘り過ぎを気にせずに作業が可能です。



お客様の現場を「見える化」するスマートコンストラクションアプリ

現場に関わるすべての人が、施工の最新状況をどこからでも、パソコンやスマートフォンから簡単に確認することができます。

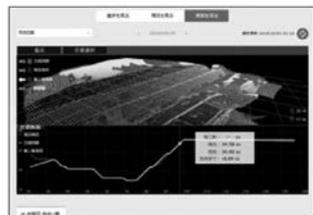
ダッシュボード

工事の進捗管理が自動化され、面倒な事務処理が軽減されます。



施工進捗

最新の地形データが3Dビューで視覚的に把握できます。



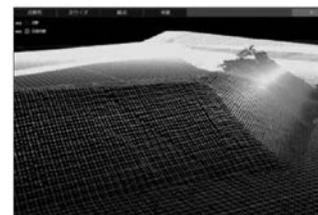
データフォルダ

現場に関する設計データや測量データなどのファイルの共有ができます。



KomEye 測量データ

KomEyeで撮影した地形を最新の現況地形として反映することができます。



ICT 建機モニタリング

現場管理者が現場に行かなくとも、建機の施工状況を確認することができます。



車両情報

ICT建機の稼働時間、燃料消費量などの確認ができます。



施工量計算

工事の切盛り土量の算出に加え、任意期間での実績も容易に算出できます。



ICT 建機確認

ICT建機の稼働場所と稼働状態が確認できます。



- 1 i-Construction 対応機械
- 2 油圧ハイブ レータ仕様機
- 3 掘削機・自走式 リサイクル機
- 4 整地機・不整地運搬車
- 5 道路機械
- 6 高所作業車
- 7 荷役機・揚重機
- 8 レンタカー・特殊車両
- 9 発電機・溶接機
- 10 照明機器
- 11 コンプレッサー エアーツール
- 12 水中作業機 水圧試験機
- 13 コンクリート 関連機器
- 14 シーズン品
- 15 小型汎用機・清掃・換気機
- 16 測量機器・保安機材
- 17 トンネル用機・ダム用機
- 18 ハウス・トイレ 備品関連
- 19 植樹等に案内・運搬の資機材・積載

マシンコントロール油圧ショベル・マシンコントロールブルドーザ

1

i-Construction
対応機械

マシンコントロール油圧ショベル

PC128USi-10

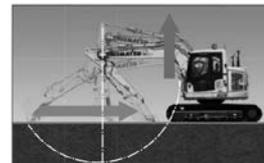
NETIS 登録番号 : KT-140091-A



インテリジェントマシンコントロールで作業機操作をセミオート化

■ 自動整地アシスト

アーム操作した際に、バケットが設計面に沿って動くように自動でブームが上昇。粗掘削作業では設計面を気にすることなく作業が行え、仕上げ作業ではアームレバー操作のみで作業が可能です。さらに、ブーム下げ操作を入れておくことで施工範囲が広がります。



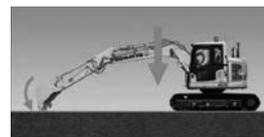
■ 最短距離制御

バケットは設計面に最も近い点を自動で検出し、刃先制御しています。作業中にバケット刃先の管理ポイント(右・左・中央)を選択する必要がなく、設計面に正対していなくても掘り進みを気にせず作業が可能です。



■ 自動停止制御

ブームまたはバケットを操作した際に、バケット刃先が設計面に達すると作業機が自動で停止するので、設計面を傷付けません。また、刃先位置合わせも容易です。

見やすく使いやすい
大画面コントロールボックス

コントロールボックス (ICT専用モニター) には、視認性、使いやすさを追求した12.1インチ大画面を採用。見やすく視界をさまたげない位置に装着されているため、コントロールボックスを確認しながらスムーズに作業が行えます。また、シンプルな画面構成で、必要な情報がわかりやすく表示。アイコン表示とタッチパネルにより、操作も容易です。



マシンコントロールブルドーザ

D37PXi-23

NETIS 登録番号 : KT-140091-VE

作業条件に合わせて最適に設定可能な
ドーピングモードとブレード負荷モード

■ ドーピングモード

作業内容に合わせて最適な作業モードが設定できます。



運土
通常の作業



切土
効率の良い掘削作業



敷き均し
ブレード高さより高い置き土を敷き均す作業



仕上げ整地
変化点を含む施工面の仕上げ作業

■ ブレード負荷モード

土質条件に合わせてブレード負荷設定を調整できます。



軽負荷 (ライトロード)
砂地や軟弱地などシュースリップが多い現場での作業、あまり土量を抱えたくない場合



標準 (ノーマルロード)
通常の作業



重負荷 (ヘヴィロード)
粘土質などの重い土質の現場での作業、特に大土量を抱えたい場合

自動ブレード制御

D37PXi-23は、GNSS衛星と基準局から得た車両の現在位置情報と施工設計データをもとにブレードを自動制御。オペレータは車両を前後左右に操縦するだけで、設計図面通りの施工が完成します。

1. ブレード負荷が増大すると
2. シュースリップが起こらないように自動でブレードを上げ、負荷をコントロールします。
3. 常に抱えられる最大の土量で効率よく施工できます。

